



マリーゴールド

夏緑／一年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 キク科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

初夏から秋まで花期の長い一年草。フレンチマリーゴールドは草丈30cmほどで小輪の花をたくさんつける。花期は長いですが、暑さに弱い。アフリカンマリーゴールドは、暑さに強い草丈1mにもなる大型品種。花の名前にフレンチやアフリカンがつくが、すべてメキシコ原産。



Memo

根からセンチュウ類の忌避成分を分泌するので、家庭菜園のコンパニオンプランツとして用いられる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花期												
	果実	(採種する場合以外、花殻は摘み取る)											
	紅葉												
	施肥	(肥料は控えめがよい)											
剪定													

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	陰	
土壌	乾		○	湿	
寒さ	強	○		弱	
暑さ	強		○	○	弱
潮風	強		○	弱	

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

花期が長く丈夫で手間がかからないため、花壇の定番的存在。縁取りや寄せ植えに適した小振りのフレンチマリーゴールドが配植しやすい。アフリカンマリーゴールドは生長後の草丈を考え配植する。

剪定

花殻は摘み取る。暑さが苦手なマリーゴールドは、夏場に弱った枝や徒長した枝を1/2ほど切り戻しておくとし、秋に再び咲き始める。また、肥料を多く与えると、葉ばかり伸びるので控えめがよい。

病虫害

高温乾燥時にハダニが発生することがある。夏場は枝を切り戻して風通しを保ち、ハダニの発生を抑えて秋の開花に備えるとよい。